

第21回 『田んぼの草取り』

と き：平成22年8月28日(土)9:30~12:00

ところ：田奈農協の裏の田んぼ

天 気：晴れ

参加者：石田、オズ、加藤、坂本、柴田、松本夫婦、佐々木八八、優。合計9名

【作業】10時頃~12時頃

- ・谷っ戸ん田の広場で集合後、車1台+バイクにて移動。
- ・田の畦道は、石田さんが草刈機にて刈る。
- ・主な雑草は、稗。稲の倍くらい伸びている。水路側の雑草がすごい。これがまた、強力な根を張り、とても根から取れない。鎌で刈るが、稲と同じところに生えていると稲も緒に刈ってしまうから、ごめんなさいの連発。

この田んぼの草取りは、記録によると6月に2回ほどやっているが、私は初めてだった。

田んぼの土がゆるく、足を入れるととても深く、田んぼ靴でなければ作業不可。裸足で格闘していた坂本さんは、稗を根ごと取っていたから驚き！

作業中、優は、テツさんから差し入れのキュウリを石田さんのクーラーボックスに冷やしておいたのを「キュウリいらんかね～」と叫びながら、我々の作業を監督していた・・・結局、片付いたのは1枚だった。

暑さと足の疲労で稗との格闘は、昼で終了。オズさんは、そこから田奈駅まで歩いて行ったが、お尻の汚れが思った以上にひどく、車中どうだったか。

【昼食】

- ・コンビニ弁当で石田さん、優、八八と3人で食べた。
- ・昼食後、おなか休めで田んぼのあたりを優と一回りした。ときおり、バッタが飛ぶのでそれを捕まえようと試みるが、そんなにのろまではない。
- ・13:30、優と八八は、土缶の上で寝ている石田さんに別れを告げて帰途につく。優は、すぐにチャリの後ろの席で爆睡！暑そうで気の毒・・・。
- ・加藤先生からお土産の温泉たまごというあんこのお菓子を頂いた。
- ・テツさんからは、キュウリを頂いた。

【ひとり谷戸】

石田は土管の上で昼寝。セミの合唱の中で孤独を楽しむ。1時半過ぎから刈り払い機で田んぼの周りの草刈り。その後、田んぼ上のハウス作業でテツさんを手伝ってセロリの植え付け。田んぼの豆ぐろをふさいで、赤米エリアだけに水が入るようにした。16時に終了。

- ・田んぼの様子。

コシヒカリが色づいて秋の色。コシの黄色と赤米の緑でツートンカラーの田んぼ。観丹穂の出穂が始まっている。ベニロマンは少し遅れている。コシは水を切り、赤米には水を。

(記録：チャリママ佐々木、石田)